

Evidentiary Doc. # 2333

100

EX#2333

外務省管理局經濟部大陸課長たる本官鈴木政勝は別紙滿洲五箇年計畫（第一編）は當省に公文記録なきも舊滿洲國政府關係者に依り内容の眞正なることの認證を得たることを證明す

昭和二十一年六月二十八日

外務省管理局經濟部
大陸課長 鈴木政勝

外務省

帝 國 政 府

務局長タル本官吉田悌二郎ハ別紙カ關東軍
年（一九三六年）至八月止在滿洲國產業開發五ヶ年計畫
確ナル謄本ナルコトヲ茲ニ認證スルモノナリ

山壹年（一九四六年）六月貳拾五日

於日本東京

商工省商務局長

吉田悌二郎

NO. 1

滿洲五年計畫

第一編

IMT 446

3

大日本帝國政府

滿洲產業開發五年計畫綱要

(康德三、一)
關東軍司令部

目次

- 第一方 針
- 第二、要 綱
- 1 鐵工業部門
 - 一、開發目標並所要資金
 - 二、開發方法
- 2 農畜産部門
 - 一、開發目標並所要資金
 - 二、開發方法
- 3 交通通信部門
 - 一、開發目標並所要經費、資金
 - 二、開發方法
- 4 所要資金分擔區分總括表

第一方 針

産業開發五年計畫ハ日滿經濟統制方策要綱ノ根本方針ニ基キ有事ノ際必要ナル資源ノ現地開發ニ重點ヲ置キ併テ成シ得ル限リ國內ノ自給自足ト日本不足資源ノ供給トヲ圖リ將來ニ於ケル滿洲國産業開發ノ根基ヲ確立スル爲概ネ左記要旨ニ依リ各種産業ヲ開發シ以テ國力ノ進展、國民生活ノ安定ヲ促進セントス

左 記

- 一、鐵工業部門ニアリテハ
 - (イ) 兵器、飛行機、自動車、車輛等ノ軍需關係産業ノ確立ヲ期スルコト
 - (ロ) 鐵、液體燃料、石炭、電力等ノ基礎的重要産業ヲ開發シ特ニ國防上必要ナル

大日本帝國政府

鐵、液體燃料ノ開發ニ重點ヲ置クコト

二、農畜産部門ニアリテハ

(イ) 小麦、大麦、燕麥、麻、棉花等ノ軍需關係農産資源ニ付凡ユル方法ヲ講ジ極力増産ヲ圖ルコト

(ロ) 米ノ増産計畫ニ付テハ日本人移民ニ依ルモノトシ米ノ日本ニ於ケル需給關係ヲ考慮シ一般ニ適當ナル生産調整ヲ行フコト

(ハ) 馬、綿羊ノ増産、改良ニ重點ヲ置クコト

三、交通部門ニアリテハ鐵道、港灣等ニ關シ國防上必要ナル既定計畫ノ外更ニ産業開發ノ爲特ニ必要ナル施設ヲ整備スルコト

第二要綱

一、鐵工業部門

一、開發目標並所要資金

種別	開發目標		現在能力	差引増設	同上資金	單位當り
	千噸	(設備能力) (生産目標)				
鋼(塊)	2,000	1,850	580	1,420	71,000	50,000
銑	2,530	850	1,680	117,600	70,000	70,000
鐵	8,050	2,700	5,350	41,800	8,000	8,000

大日本帝國政府

電力	石炭	液體燃料					液體燃料					鋼鐵業		
		果計	酒精	油小計	頁岩		小計	四平街	間島	阜新	撫順	小計	鋼材	其他
					厚	順								
水力 一萬二千 火力 八千	二五五〇〇		美	八〇〇	三〇〇	五〇〇	八〇〇	一〇〇	一五〇	三〇〇	二五〇			
水力 四五千	一一七〇〇		六	一四〇	一	一四〇	一四	一四	一	一	一			
水力 六千 火力 三萬	(八三〇〇) 五五〇〇		五〇〇	六六〇	三〇〇	(七六〇) 二〇〇	七八六	八六	一五〇	三〇〇	(二二〇) 三〇〇			
水力 二萬 除朝鮮 備員	八三〇〇 六〇五〇〇	四三〇〇〇	一六〇〇	八一〇〇	四五〇〇	二二〇〇	三三九〇〇	五〇〇〇	五〇〇〇	一一六〇〇	一〇三〇〇〇	二四八四八五	一七〇八五	
	現行計畫 一一〇〇		大向酒精買收			現行計畫 一一〇〇					現行計畫 四七〇〇〇			
二八二八八					一五〇〇〇									

石炭	電車		車輛		アルミニウム	マグネシウム	パルプ	鹽	探金	菅達灰
	株	客貨	客貨	小計						
二五五〇〇 <small>水カ 五九〇 KW 火カ 八一五 KW</small>	二四一四〇 <small>(一八〇〇)</small>	一四五二〇 <small>(一八〇〇)</small>	二五〇 <small>(一五〇)</small>	三九七〇 <small>(三五〇)</small>	二〇〇〇〇	二〇〇〇	二〇〇	八七五 <small>五箇年計 二〇〇〇</small>	二〇〇〇〇	七二〇
二二〇〇 <small>水カ 四九四 KW 火カ 五九四 KW</small>	六九〇〇 <small>(二八〇〇)</small>	二一八〇〇	一	一	一	一	七〇	二七五 <small>五箇年計 一〇〇〇</small>	三三〇〇	三三〇
八三〇〇 <small>水カ 九四四 KW 火カ 五九四 KW</small>	七三三〇 <small>(一五〇〇)</small>	一〇一〇	三九七〇 <small>(三五〇)</small>	二五〇 <small>(一五〇)</small>	二〇〇	二〇〇	五〇	一四二 <small>五箇年計 四二五</small>	三三〇	三三〇
八五五〇 <small>水カ 二四九 KW 火カ 二四九 KW</small>	二〇八一三	二〇八一三	七〇〇〇	二七八一三	二〇〇〇	二〇〇〇	一五〇〇〇	七三三 <small>現行計画</small>	四〇〇〇	四〇〇〇
現行計画 二〇〇	現行計画	現行計画	現行計画	現行計画	現行計画	現行計画	現行計画	現行計画	現行計画	現行計画

規格十圓行昇紙

一、鐵鋼業

二、開發方法

鐵鋼業ニ關シテハ東邊道其ノ他ノ地域ニ於ケル富鐵資源ノ開發ヲ促進スルノ外現存昭和製鋼所及本溪湖祥鐵公司ヲ中心ニ日本ニ於ケル鐵鋼需給關係ヲ考慮シ年產銑二五三萬噸鋼塊一八五萬噸（鋼材一五〇萬噸）ヲ目標ニ其ノ生産ノ増加ヲ圖ル

(一) 昭和製鋼所及本溪湖煤鐵公司ニ於テ銑及鋼ノ製造ヲ行ハシメ東邊道其ノ他ノ地域ニ開發セラレベキ製鐵所ハ當分ノ間銑鐵ノミノ生産ヲ行ハシム

開原附近ノ鐵礦利用ニ關シテハ調査、研究ノ上層鐵代用銑ノ生産ヲ行フモノトス

(二) 日滿兩國政府ハ本計畫實施上必要ナル左記處置ヲ講ズルモノトス

(イ) 東邊道其ノ他ノ地域ニ於ケル鐵礦資源ノ調査ハ之ヲ急速ニ實施シ其ノ實情ニ應ジテ昭和製鋼所トノ間ニ負擔量ノ變更ヲ行フ等適當ナル方策ヲ採ルモノトス

(ロ) 本溪湖煤鐵公司ノ所有ニ係ル本溪湖炭ハ更ニ年約八〇萬噸ノ増掘ヲ實施シ全滿ヲ通ジ必要トスル製鐵コークス用粘結性炭トシテ適當ニ各製鐵所ニ配給混用セシムル様統制スルモノトス

尙田師付溝等ノコークス用炭ノ出炭ニ對シ適當ノ方策ヲ講ズルモノトス

(ハ) 日本鐵鋼需給計畫ノ要求スル年額銑六三萬噸、鋼（半製品）四〇萬噸ヲ日本ニ供給スル外生産鐵鋼ノ滿洲需要量ヲ超過スル部分ハ海外ニ輸出スルモノトシ之ニ關シ政府ハ適當ナル援助ヲ與フルモノトス

鐵鋼設備ノ一大擴張ニヨリ操短ヲ必要トスル場合ニ於テハ日滿ニ於ケル操短率ニ關シテハ適當ナル措置ヲ爲スモノトス

二、液體燃料

液體燃料工業ハ頁岩油ハ撫順、三姓ヲ中心ニ年産八〇萬噸ヲ目標トシ液化油ハ撫順、阜新、開島、四平街等ヲ通ジ年産八〇萬噸ノ目標ノ下ニ差當リ直接液化、瓦斯合成、低溫乾留等ノ各種方法ノ個別的發展ヲ促進シ漸次此等ノ綜合的油化作業ニ進ムモノトス

(一) 頁岩油ハ現行撫順炭礦ニ於ケル増産計畫ヲ實現スルノ外之ヲ擴張シテ年産五〇萬噸ニ達セシメ更ニ三姓ニ於ケル資源ノ實情ヲ明確ニシ急速ニ之ヲ開發シテ五箇年後三〇萬噸ノ生産ニ到達セシム

(二) 石炭液化ハ撫順炭礦ニ於ケル現行計畫實施ヲ俟ツテ更ニ之ヲ年産二五萬噸ニ擴張セシメ別ニ阜新ニ於ケル三〇萬噸計畫及開島ニ於ケル一五萬噸計畫ノ急速ナル實現ヲ策スルノ外西安炭ヲ利用スル四平街油化會社ノ増産ヲ圖リ年額一〇萬噸ヲ生産セシム

(三) 酒精ハ代用燃料トシテ揮發油ニ對シ適當ナル率ヲ混用スルノ方針ノ下ニ年産五萬噸ノ増設ヲ行フ

(四) 日滿兩國政府ハ右諸方策實現ノ爲ニ液體燃料方策ヲ確立シ其ノ徹底的運用ヲ企圖實現スルト共ニ差當リ左記處置ヲ講ズルモノトス

(イ) 滿洲需要超過部分ハ日本ニ輸出シ政府ハ此ノ際關稅其ノ他ニ關シ適當ナル措

規格十國行寄紙

置ヲ講ズルモノトス

四 滿洲国政府ニ於テ買上ブル場合ハ事業ノ經營等ヲ考慮シ

其ノ価格ヲ定ムルモノトス

三 石炭

炭業ニ関シテハ滿鐵及滿洲炭礦會社ノ既定増振計畫ヲ遂行

セシムルト共ニ別ニ滿洲炭礦會社ヲ中トシテ更ニ五五〇万噸ノ

増産計畫ヲ樹立實施セシメ全滿ヲ通ジテ年産ニ五五〇萬噸ヲ

目標ニ其施設ヲ擴張セシム

四 電氣事業ニ関シテハ五ヶ年後ニ於ケル一般電燈電力及特殊工

業ノ需要電力ニ対応センガ爲メ五ヶ年後ニ於ケル発電設備統

計一、四〇五、〇〇〇キロワットヲ整備セントス則テ現有火力発電設備四

五九、〇〇〇キロワットノ上ニ新ニ九四六、〇〇〇キロワットヲ増設セントス之ガ

電源ニ関シテハ水力ニ依ラントスル方針ナルモ水力発電所落成

ニ至ル迄ノ所要電力ニ対応シ併セテ將來ニ於ケル豫備的

施設、用ニ供スル為暫行的ニ火力発電所ヲモ用テセシトス
之ガ為増設電力ノ内訳ハ水力五九〇、〇〇〇キロワット、火力三五六、〇
〇キロワットトス。

五車一輛

車輛工業ニ関シテハ滿鉄其ノ他ノ現存諸工場ヲ中心トシテ有事
ノ際必要トシテ現行計畫修繕能力檢閲車一四四輛一新造能力ヲ
含ムル客車一七〇輛貨車一三二五〇輛ヲ完成スルト共ニ産業用者
五箇年計畫ノ完成ニ順応シテ又障ナク遂行セシムルニ必要ナル檢閲
車三五輛、貨車三五〇輛一建造並ニ此等ニ相応スル必要修繕能
力ヲ具備ス諸工場ヲ完成スルモノトス。

六、アルミニウム

アルミニウム製造工業ニ對シテハ滿州輕金屬會社ヲ中心ニ其豫
定生産量四千噸設備ノ完了ヲ俟テ更ニ之ヲ拡張セシメ十年
産二万噸ノ目標ニ到達セシム

規格十圓行昇紙

一増産計画量一ス十地ニ對シテハ電力供給ノ關係ニ
於テハアルミニウムノ製造ニ止メ之ヲ適地ニ輸送シテアルミニウム
製造ヲ行ハシムルヲ或ハ有利トス

二日本政府ハ石計画實施ノ爲メ生産ニ保ルアルミニウムノ日本
直輸入ニ對シ關稅減免等ニ關シ適宜措置スルモトス

七、マグネシウム

マグネシウム製衣造工業ニ關シテハ將來年産約ニ千噸ノ製造ヲ
目標トスルモ差當リ半工業的試驗ヲ行フモトシ其ノ實
績ニ依リ適當ノ方策ヲ講ズモトス

右試驗工業ハ能力約三百噸ヲ豫定シ新州輕金屬合月社
ノアルミニウム製造工業ト連繫ヲ保ツシム

パルプの増産に資する森林資源の調査を遂げ

パルプ製造工業の増産に資する森林資源の調査を遂げ年
増産五万吨の目標を可及的速に之を達成せしむ

尚日本に於けるパルプ需給状況は鐵之高架樑、大豆稈、蘆葦等
木材以外に資材利用に依るパルプ製造工業に對しては適当に

奨励方法を講じ其希達を促進スルモノトス
九工業増産

増産に資する森林資源の調査を遂げ年
増産五万吨の目標を可及的速に之を達成せしむ

例を通じて四五万吨の増産計画を實現スルモノトス
一〇採金

採金事業に資する森林資源の調査を遂げ年
増産五万吨の目標を可及的速に之を達成せしむ

此が爲政府は採金奨励等に資する森林資源の調査を遂げ年
増産五万吨の目標を可及的速に之を達成せしむ

昭和十一年行政府

規格十國行詳紙

製造会社トシ内地自動車製造会社中、中級車、普通車製造ノ代表的ニ社ト肉聯ヲ保テシテ滿洲ニ於ケル一般機械工業ノ進展ニ伴ヒ漸次完全ナル製造会社トナトス。

一四、兵器 (戰車ノ場合)

兵器 (戰車ノ場合) 製造業ニ関シテハ有事ノ際軍用、滿洲ニ於ケル維持補給ノ目途トシテ既存施設ヲ補充ス之ニ要スル設備費ハ概算一億圓トス。右所費資金、大部分ハ日本政府ニ於テ出資シ且平時ニ於ケル註文量等ニ関シ特別ノ考慮ヲ拂フ

一五、飛行機

飛行機製造工業ニ関シテハ月製之ニ付、製造能力ト月分、修理能力ト有テ獨力ナル製造

農					種別	用途目標	現在能力	差引増産	同上経費	同上資金
物	畜	大	常	軍						
蕨	洋	ル	燕	大	米					
麻	麻	サン	麥	麥						
四二 リ三	四〇	一五 二	八 九	二〇 二四	五八 三八					
三 リ	〇、 七	二	三 二	一 九	八 四					
一 〇	三 九	一 五	五 三	七 〇	一 二					
一 二	三 三	四 五	九 一	五 〇	四 六					
一 六		二 八	四 三		二 五					

一、用発目標
 二、肉シテハ有事ヲ考慮シ牛、豚等
 増産一件ニ年産約五噸ヲ目余トシ製造工業場ヲ設ケス
 三、農畜産部内

縦格十欄行野紙

畜産				農産			
豚肉	牛肉	羊肉	馬肉	大豆	高粱	粟	玉蜀黍
1.2	2.5	1.4	2.3	4.7	4.6	3.5	2.2
1.4	2.0	1.9	1.8	4.4	4.3	3.4	2.1
5.1	2.5	1.9	1.8	6.2	6.1	5.3	4.2
1.8	1.9	1.8	1.7	4.1	4.0	3.2	2.1

大日本帝國政府

<p>高田 高田 基本 設備</p>	<p>差 累 計</p>	<p>合 計</p>	<p>備考</p>	<p>上掲表中ニハ馬ノ輸入ニ用スル資金(若クハ經費)ハ之ヲ計上ス</p>
<p>二、九〇〇</p>	<p>四三、七五四</p>	<p>九一、六七八</p>		
<p>七、五〇〇</p>	<p>一四二、九二七</p>			

規格十圓行紙

大日本帝國政府

二、開發方法

一、米

年産五一八千噸ヲ目標ニ二〇三千噸ノ増産ヲ圖ル、水稻ハ日本人移民ヲ中心トシ朝鮮人移民ニ依ル増産ハ自然増ノ程度ニ止メ、陸稻ハ滿農ニ依ル自然増加率ニ待ツモノトス。五年間所要資金ハ約二、八〇〇萬圓ニシテ同經費ハ約五〇萬圓ト概定ス。右増産ノ爲政府ハ特ニ左記處置ヲ講ズルモノトス

(イ) 日本人移民ニ依ル増産獎勵

(ロ) 日本人移民ニ對スル優良種子ノ増殖、配付

(ハ) 米穀管理制度ノ設定

(ニ) 在滿日本軍用米ノ現地調辨

二、小 麥

年産二〇〇萬噸ヲ目標ニ一八萬噸ノ増産ヲ圖ルモノトス。増産ハ日本人移民ヲ中心トシ、併セテ滿農ノ作物轉換、二荒地ノ復興、蒙古人ノ新開發ノ積極的遂行ニヨリ北滿及興安各省ニ於テ之ヲ行フモノトス。五年間所要資金ハ約二、五〇〇萬圓ニシテ同經費ハ約四七〇萬圓ト概定ス。右増産ノ爲政府ハ特ニ左記處置ヲ講ズルモノトス

大日本帝國政府

(イ) 優良種子ノ増産、配付、開墾資金ノ貸與、病害豫防等

(ロ) 輸出入管理制度、検査制度ノ設定、關稅並鐵道運賃ノ合理化

(ハ) 製粉工場ノ改善統制

三、大 麥

年産二六萬噸ヲ目標ニ七萬噸ノ増産ヲ圖ルト共ニ政府ハ輸出入ニ付テ適當ナル管理ヲ行フモノトス。増産ハ主トシテ北滿地方ノ日本人移民ニ依ル五年間所要經費ハ六〇萬圓ト概定ス

四、燕 麥

年産九萬噸ヲ目標ニ、五萬三千噸ノ増産ヲ圖ルモノトス。増産ハ北滿及興安省ニ於ケル滿農ノ二荒地復興、開墾増大並蒙古人ノ新開墾ニ依ルモノトス。五年間所要資金ハ九〇萬圓、同經費ハ約四〇萬圓ト概定ス

五、ル ー サ ン

年産一五二千噸ヲ目標ニ一五〇千噸ノ増産ヲ圖ルモノトス。増産ハ全滿各地ニ於ケル滿農ノ作物轉換、二荒地復興並蒙古人ノ新開墾ニ依ルモノトス。五年間所要資金ハ約二八〇萬圓、同經費ハ一四〇萬圓ト概定ス

大日本帝國政府

六、洋 麻

年産四萬應ヲ目標ニ三萬九千應ノ増産ヲナシ麻袋ノ自給自足ヲ圖ルモノトス。増産ハ南滿地方ニ於ケル滿農ノ作物轉換ニヨリ之ヲ行フモノトス。五年間所要經費ハ約四六萬圓トス

七、亞 麻

年産二三千應ヲ目標ニ二〇千應ノ増産ヲ圖ルモノトス。増産ハ北滿地方ニ於ケル滿農ノ作物轉換ニヨリ之ヲ行フモノトス。五年間所要經費ハ約三三萬圓ト概定ス

八、苧 麻

年産四萬應ヲ目標ニ一萬應ノ増産ヲ圖ルモノトス。増産ハ全滿各地ニ於ケル滿農ノ作物轉換ニヨリ之ヲ行フモノトス。五年間所要經費ハ一七萬圓ト概定ス

九、棉 花

年産四萬五千應ヲ目標ニ三萬應ノ増産ヲ圖ルモノトス。増産ハ南滿地方ニ於ケル滿農ノ作物轉換ニヨリ之ヲ行フモノトス。五年間所要資金ハ約一、七〇〇萬圓、同經費ハ約四〇〇萬圓ト概定ス

一〇、黄色葉煙草

大日本帝國政府

年産九、九〇〇萬圓ヲ目標ニ七、五〇〇萬圓ノ増産ヲ圖リ、葉煙草輸入ノ防遏ヲナスモノトス、増産ハ主トシテ南滿地方ニ於ケル日本人移民並滿農ノ作物轉換ニヨリ之ヲ行フモノトス、五年間所要資金ハ約五八〇萬圓、同經費ハ約一〇〇萬圓トス

一一、甜 菜

年産三〇萬圓ヲ目標ニ二四萬圓ノ増産ヲ圖ルモノトス、増産ハ全滿各地ニ於ケル滿農ノ作物轉換ニヨリ之ヲ行フモノトス、五年間所要經費ハ一六萬圓ト概定ス

一二、大豆、高粱、粟、玉蜀黍

(イ) 大豆ハ特殊作物ノ増産ニ伴ヒ不可避的ニ増産ヲ餘儀ナクセラルル範圍ニ止メ寧口品種改良ニヨル増産ニ依ル輸出ヲ促進シ國民生活ノ安定ヲ圖ルコトニ力ムルモノトス

右方策ニ依リ五年後ノ年生産ハ四七二萬圓トナリ、六二萬圓ノ増産トナル、五年間ノ所要資金ハ三六四萬圓、同經費ハ四九萬圓ト概定ス

(ロ) 高粱、粟、玉蜀黍ハ特殊作物ノ増産ニ伴ヒ其作付面積ヲ減少セラルルヲ以テ之カ收量ノ減少ヲ補フタメ主トシテ品種改良ニヨリ反舊收量ヲ増加セシムルコトニ力ムルモノトス、五年後ニ於ケル年生産量ハ高粱四六〇萬圓、粟三五七萬圓、玉蜀黍二二〇萬圓ニシテ各々多少ノ増産トナル、之等三作物ニ對スル五年間所要經費ハ二

大日本帝國政府

九萬圓ト概定ス

一三、基本施設

以上農産開發ニ當ツテハ全般的ニ農事指導施設ノ整備廣充、農事組合ノ設置等ノ基本的施設ヲ整備スルコト必要ニシテ五年間ヲ通シ之ニ要スル資金約二〇、〇〇萬圓、經費約三、三〇〇萬圓ト概定ス

一四、馬

五年後保有馬二三〇萬頭（内改良馬四六千頭）ヲ目標ニ、四〇萬頭ヲ増殖セシメ、有事ニ於ケル馬ノ補給、農業開發ニ必要ナル役馬ノ供給ヲナスモノトス。五年間所要經費ハ收入ヲ差引キ五〇〇萬圓（防疫費ハ基本施設中ニ含ム）ト概定ス
右増殖ノ爲政府ハ左記處置ヲ講スルモノトス

（イ） 種馬所、種馬育成所、馬廠等ノ設置

（ロ） 馬疫防遏ニ對スル處置、交配奨励

（ハ） 國外ヨリノ輸入

一五、綿 羊

羊ハ五年後四二〇萬頭ヲ目標ニ、一一九萬頭ヲ増殖セシム、之ニ伴ヒ羊毛ハ四、七四〇噸ニ、羊皮ハ一七四萬枚ニ達シ、各々一、六九〇噸ニ八萬枚ノ増産トナル、五年間

大日本帝國政府

所要資金ハ七五〇萬圓、同經費ハ一、二七二萬圓ト概定ス
右増殖ノ爲政府ハ左ノ處置ヲ講スルモノトス

大日本帝國政府

(イ) 蒙古在來種ノ改良増殖ヲ圖ルタメ米國及濠洲ヨリメリノー及コリテール種、北支ヨリ蒙古在來種、日本ヨリ成シ得ル限り種牡羊ノ輸入

(ロ) 綿羊改良場ノ増設

(ハ) 綿羊牧場ノ増設、綿羊會社ノ設立等

一六、牛

牛ハ五年後二七四萬頭ヲ目標ニ、七七萬頭ヲ増殖セシメ獸肉ノ供給並畜役勞力ノ補充ニ充ツ、之ニ伴ヒ牛皮ハ四一萬枚ニ達シ四六千枚ノ増産トナル。五年間所要經費ハ二九五萬圓ト概定ス

一七、豚

豚ハ品種ノ改良ニ主眼ヲ置キ五年後五二六萬頭ヲ目標ニ、二六萬頭ヲ増殖セシム、五年間所要經費ハ一一八萬圓ト概定ス

一八、獸肉

牛、豚、羊ノ獸肉ハ年産一九萬噸ヲ目標ニ、五萬噸ヲ増産セシム

一九、基本施設

以上畜産開發ニ當ツテハ全般的ニ畜産指導施設ノ整備並防疫施設ノ整備擴充等ノ基本的施設ヲナスコト必要ニシテ之ニ要スル經費ハ五年間ヲ通シ二、一九〇萬圓ト概定ス

28

大日本帝國政府

信		國道 (自動車交通)
通	信	
合	計	一三、二〇〇 軒
		六、〇〇〇
		五、〇〇〇
		七、七〇六、七

備考

本表中海關ニ關シテハ一應ノ目標ニシテ鑛工業、農畜産業部門ノ具體的檢討ニ伴ヒ更ニ補修訂正スルモノトス

二、開發方法

一、鐵道

鐵道ニ關シテハ第四次建設線ノ外特ニ産業開發上必要ナル經濟線トシテ五年間約一千五百軒ヲ目途ニ建設ス
右ニ要スル資金約一億四千萬圓ニシテ本資金ニ對シテハ要スレバ滿洲國政府及滿鐵ニ於テ適宜補助・保證ノ方法ヲ講ズルモノトス

二、道路

道路ニ關シテハ五年間約一三、二〇〇軒ヲ目途ニ新設シ別ニ橋梁ノ架設、既設道路ノ改良

大日本帝國政府

等ヲ行フ、之ニ要スル所要經費約六、二〇〇萬圓トス

三、港 灣

港灣ニ關シテハ本開發計畫ノ完成ニ伴フ貨物ノ増加ニ適應スル如ク羅津、壺盧島要スレハ大連等ノ港灣設備ノ擴張ヲ行フモノトス

四、航 空

航空ニ關シテハ國內航空路ハ特ニ新設擴張ヲ必要トスルモノヲ除ク外概ネ現狀ヲ維持ス

五、通 信

通信ニ關シテハ現在ニ於ケル既定計畫ノ外國防竝產業開發上必要トスル施設ヲ行フ、之ニ要スル事業費ハ約五千萬圓トス

「備考」

- 一、本計畫ハ五年間ニ於ケル概要ノ目標ヲ示スモノニシテ情勢ノ變化事業別具體案ノ作製等ニ伴ヒ適宜補修訂正ヲナスモノトス
- 二、本計畫ノ外將來ニ於ケル經濟開發ノ爲必要ナル各種ノ基礎的調查研究ヲ遂グルコト必要ニシテ之ガ爲特ニ滿洲ニ於ケル現制調查研究機關ヲ統合整理シ一定方針ノ下ニ重點主義ニ依リ之ガ實現ヲ期スル協力ムルモノトス
- 三、關東州ニ於テハ本計畫ノ實施ニ對シ協力スルモノトス

4. 所要資金分擔区分総括表

種別	所要資金	農林省	農林部	農林省	農林部	農林省	農林部	計
鉱工業部門	一三九,〇七一	八〇,〇〇〇	四八,八九四	二八,〇四三	三四四,七四二	三〇八,九二二	一五九,〇七一	
農畜産部門	一四三,九三七	三〇,〇〇〇	六八,三三三	一	一一三,九二七	一	一四三,九三七	
交通通信部門	七〇,六七七	一	六〇,四二七	一	一三,〇〇〇	一	七〇,六七七	
移民	二七〇,〇〇〇	二二,五〇〇	一〇,五〇〇	七〇,〇〇〇	七〇,〇〇〇	二二,〇〇〇	二七〇,〇〇〇	
計	三三八,六七五	九一,五〇〇	五五,六四四	九四,七九七	三七六,六八九	三三〇,九二二	三三八,六七五	

1. 併込ヲ予定ス。

備考. 所要資金計畧中三六日本政府未併込株金全額一四三,七九二千円)

六月六日付文書

規格十圓行紙

産業別		企業別		所要資金		資金計区		分轄箇所別資金計区	
業種別	企業別	所要資金	資金計区	分轄箇所	吹満	鉄	其他	計区	
鉄工業 銑鋼業	廣畑公司	30,000	株	30,000	1	1	30,000	30,000	
				5,000	1	1	5,000	5,000	
				5,000	1	1	5,000	5,000	
				5,000	1	1	5,000	5,000	
				5,000	1	1	5,000	5,000	
				5,000	1	1	5,000	5,000	
				5,000	1	1	5,000	5,000	
				5,000	1	1	5,000	5,000	
				5,000	1	1	5,000	5,000	
				5,000	1	1	5,000	5,000	
石炭液化	東亞道天他	20,000	株	20,000	1	1	20,000	20,000	
	旗順	29,000	株	29,000	1	1	29,000	29,000	
	車新	26,000	株	26,000	1	1	26,000	26,000	
	間馬	30,000	株	30,000	1	1	30,000	30,000	
	四平街	30,000	株	30,000	1	1	30,000	30,000	

規格十四行罫紙

(東京 2100) 日本標準規格 B4 (257 x 364mm)

車					電		石	酒	頁
輛					力		炭	精	岩
輛					國		滿	新	油
飲					營		炭	公	振
					業			社	順
					(三	
					獨			姓	
					資				
					本				
					金				
					額				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				
					圓				
					一				
					萬				
					圓				
					一				
					千				

業種別企業別		訂定資金		現持		在株		第五年度末		備考	
鋼鐵業	昭和製鋼所	一五〇,〇〇〇	株	一〇〇	一	一〇	一四	七三	一四	百原 孤大(銃七〇〇鋼三〇〇 鋼材其他)	
煉煙公司		三〇,八八五	株	五〇	五〇	五〇	五〇	一	五〇	目原 孤大(銃五〇鋼港 五〇〇、石炭一五〇〇)	
東亞道其他		三七,〇〇〇	株	一	一	三三	三三	三三	三三	前設(銃三〇〇)	
石炭液化	旗	二九,〇〇〇	株	一	一	三六	三六	三六	二八	改組株 (ガソリン五〇 重油一〇〇)	
車	新	二六,〇〇〇	株	一	一	二六	二六	七	二七	新設(ガソリン二四〇 其他四五)	
岡	島	五〇,〇〇〇	株	一	一	二八	二八	一	四三	(ガソリン一五〇 其他一五)	
四平街		五四,〇〇〇	株	一	一	一〇	三七	一	三六	改組株大 (ガソリン九〇 重油三〇)	

高野堂 新会社	石綿 民同	鉛 鉛鐵会社	曹達 満曹	民同	花新 新会社	株 株金会社	鹽 一級民間	ハル 新会社	子 新会社	了 新会社
七〇〇	五〇〇	四〇〇〇	四〇〇〇	八〇〇〇	一〇〇〇〇	三三三五	二五〇〇	一五〇〇〇	五〇〇	三八〇〇〇
株	株	株	株	株	株	株	株	株	株	株
1	1	1	1	1	1	4	3	1	1	4
1	5	5	5	1	1	4	6	1	1	5
1	5	5	5	1	1	8	5	1	1	4
3	1	1	1	5	4	7	5	5	1	4
3	5	5	5	1	1	5	6	1	1	5
3	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4
								新設		

大日本帝國政府

通信電氣公社	國道政府事業	港灣 " (軍需輸入)	鉄道荷鉄	交通 ()	小計	畜産業	農業	畜産業 ()	小計	飛行機新会社	兵器軍政府事業	自動車新会社
五〇、〇〇〇	六六、〇〇〇	三六、八〇〇	五六、八七七		一〇、九三七	七、五〇〇	三五、四三七		三三、九一七	三〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇
株	株	株	株							株	株	株
										一	一	一
										一	一	一
										五〇	五〇	二五
										一	一	二五
										五〇	五〇	五〇
										新設、其他八日本新 業資本、現存修理 工場買収	新設同和ヲ買収 其他日本新業資本	

規格十圓行紙

INTERNATIONAL PROSECUTION SECTION

EVIDENTIARY DOCUMENT NUMBER 2333

TITLE: Certified true copies of data re MANCHUKUO Five-Year
Industrial Development Plan dated Jan 36, and May 38.

SOURCE: Foreign Ministry, Continental Bureau

MICROFILMING

Document 2333 Source: Foreign Ministry, Continental Bureau

has been microfilmed on 22 Oct 1948 for
permanent historical record.

(None) (Part) of this document had been extracted for court use.

F. MATTISON
Files Unit
Document Division

INTERNATIONAL PROSECUTION SECTION

Doc. No. 2333 - 2334 - 2335

1 July 1946

ANALYSIS OF DOCUMENTARY EVIDENCE

DESCRIPTION OF ATTACHED DOCUMENT

Title and Nature: Certified true copies of data re MANCHUKUO Five-Year Industrial Development Plan dated Jan 36, and May 38.

Date: (See above) Original Copy Language: Japanese

Has it been translated? Yes No

Has it been photostated? Yes No

LOCATION OF ORIGINAL

Document Division

SOURCE OF ORIGINAL: Foreign Ministry, Continental Bureau

PERSONS IMPLICATED: HOSHINO, Naoki

CRIMES TO WHICH DOCUMENT APPLICABLE

SUMMARY OF RELEVANT POINTS

Doc. No. 2333

MANCHURLA Industrial Development Five-Year Plan, dated Jan 36, KWANTUNG Army Command.

Doc. No. 2334

Data for MANCHURLA Five-Year Plan, dated May 38, MANCHURIAN Government.

Doc. No. 2335

MANCHUKUO Five-Year Plan, dated May 38, and being general outline of MANCHUKUO Industrial Development Ten-Year Plan.

All of above copies are certified as true by YOSHIDA, Teijiro, Chief of Commercial Affairs Bureau of Commerce and Industry Ministry and by SUZUKI, Masokotsu, Chief of Continental Section of Economic Dep't of Foreign Ministry.

Analyst: 2d Lt Blumhagen . Doc. Nos. 2333-2334-2335

FOR REPRCDUCTION

Document No.

2333

Translation Section No.

II

FOR REPRODUCTION

Document No.

2333

Translation Section No.

II

2333

Checked by
C. Uyehara

No. 1

Certificate No. 1

SUZUKI, Masakatsu,

I, Chief of the Continental Section of the Economic Department of the Control Bureau of the Foreign Ministry, hereby ~~testifies~~ ^{certifies the authenticity of the contents of} that the attached document, the MANCHU ~~Five Year Plan~~ ^{ORIA} Five Year Plan (volume 1), ~~whereof~~ ^{of which} the Foreign Office has no official record, has been certified of ~~the genuineness~~ ^{persons formerly} of its contents by ~~people~~ ^{former} connected with the ~~MANCHUKOU~~ government.

June 28, ~~21st year of~~ SHŌWA 21 / 1946 /

Chief of the Continental Section ~~of~~ Economic Department of the Control Bureau, ~~of~~ Foreign Ministry.

SUZUKI, Masakatsu.

(~~Signed and sealed~~)
(Signature and seal)

No. 1

(Certificate No. 2)

I, YOSHIDA, Teijiro, Chief of the Commercial Affairs Bureau of the Commerce and Industry Ministry of JAPAN, hereby ^{certify} ~~testifies~~ that the attached document is an exact copy of the first part of the MANCHUKOU Industrial Development Five Year Plan, dated Jan., ~~the third year of~~ K'ANGTÊ 3 (1936), ^{and} drawn up by the KWANGTUNG Army ~~Command~~ Headquarters,

June 25, ~~21st year of~~ SHŌWA ²¹ (1946),

TOKYO, JAPAN,

Chief of the Commercial Affairs Bureau
of the Commerce and Industry Ministry,
YOSHIDA, Teijirō.

(Signed and sealed)

(Signature and seal)

No. 1

135

Hajime ITOH
Room 365

- 1 -

MANCHURIA FIVE YEAR PLAN (No. I)

General Outline
~~Program~~ of the Manchurian Industrial Development
Five year Plan.

(Jan., ~~3rd year~~ K'ANGTĒO, 1934, KWANTUNG
Army ~~Headquarters~~)

/P. I/

Contents

- I general ~~policy~~ Policy
- II ~~Program~~ General Outline.
 - 1 mining and manufacturing ^{Necessary}
 - Objective
 - a. ~~Goal~~ of Development and Funds ~~Required~~
 - b. Methods of Development
 - 2 Agriculture and Stock-^{Breeding} ~~Raising~~ ^{Necessary}
 - Objective
 - a. ~~Goal~~ of Development and Funds ~~Required~~
 - b. Methods of Development
 - 3 ~~Transport~~ Communications ^{Necessary}
 - Objective
 - a. ~~Goal~~ of Development and Funds ~~Required~~
 - b. Methods of Development
 - 4 Combined Table of Classified Funds.

I General Line of Policy
 The ^{Development} Industrial (Five year) Plan, ~~is~~ ^{is} to develop ~~various~~ ^{various} industries, ^{according to} ~~generally~~ ^{generally} along the following lines, ~~and~~ ^{and} thereby ~~to~~ ^{to} promoting the development of national strength and the stabilization of national living. (Based on the fundamental principle of the ~~Program~~ ^{General Outline} JAPAN-MANCHUKOU Economic Control Measures ^{by} putting emphasis on ~~the~~ local development of resources necessary in time of emergency, ^{and at the same time, as far as possible,} attempting domestic self-~~supply~~ ^{support} ~~and self-sufficiency~~ ^{those} and supply to JAPAN ~~of~~ ^{of} ~~deficient~~ ^{lacking} resources, ~~and~~ ^{and} aiming at ^{the} establishment of the foundation of MANCHUKOU's future industrial development.)

~~Items~~

- 1 Mining and Manufacturing.
 - (a) Establishing ^{war material} such industries related to military demand ^{such as weapons, airplanes, motor-car, rolling-stock industries.}
 - (b) Developing ^{that of} such key industries as iron, liquid fuel, coal, electric power ~~industries~~, and

especially putting emphasis on the development of iron and liquid fuel, which are necessary for national defence.

- 1.2/ 2 Agriculture and Stock-^{Breeding}~~Raising~~. ^{To achieve} By exercising all methods
(a) ~~Attempting~~ production increase ~~to the utmost by~~
~~any means~~ with regard to such agricultural resources for military use as wheat, barley, rye, cotton etc.
(b) As for production increase of rice, ^{that} shall be ^{conducted by} ~~it~~ by JAPANESE immigrants. In view of the supply and demand situation for rice in JAPAN, adequate production adjustment shall be effected ~~generally~~.
(c) Emphasis shall be put on the increase and improvement of horses and sheep.

3 ~~Traffic~~ Communications

In ~~this~~ field, besides the ~~materialization of the~~ established plan, necessary for national defence, concerning railroads and ports, facilities especially necessary for industrial development shall be ~~built or~~ developed ~~put in order~~.

Nd. 1
pp. 2-5

II General Outline
 MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN II program / Mining and Manufacturing Necessary
 (a) ~~Goal of Development and Funds Required~~

Name of industry	Pig-Iron Industry			Iron & Steel Industry		Liquid Fuel Coal liquefaction		
	Steel (ingot)	pig iron	ore	steel materials and others	total	FUSHUN	FOWSIN	CHIENTAO
Objective goal of Development (in 1,000 metric tons)	2,000 (capacity of facilities) 1,850 (production goal objective)	2,530	8,050			250	300	150
Present existing capacity (in 1,000 metric tons)	580	850	2,700			-	-	-
Production increase (in 1,000 metric tons)	1,420	1,680	5,350			(20) 230	300	150
Necessary Funds for above (in 1,000 yens)	71,000	117,600	42,800	17,085	248,485	16,000 103,000	116,000	50,000
Outlay per unit (in 1,000 yens)	50.00	70.00	8.00			present plan 470.00		

Liquid Fuel		Liquid Fuel				Grand Sum total	Coal	Electric power
Coal liquefaction	total	FUSHUN	SANHSING	total	Alcohol			
100	800	500	300	800	36	25,500	(in 1,000 kilowatts) 1,403 hydraulic 590 carolic heat 815	
14	14	140	—	140	6	11,700	Carolic heat 459 (unit 1,000 kw)	
86	786	(160) 200	300	660	50 tons	(8,300) 5,500	946 hydraulic 590 (unit 1,000 kw) carolic heat 356 " 1	
54,000	339,000	14,900 22,000	45,000	81,900	13,800 1,670	434,700	89,510 60,500	245,958 (excluding Korea's allotment)
		present plan 110.00			TATUNG Alcohol Co. purchased		present plan 11.00	281.88

Rolling Stock					Aluminium	Magnesium	Pulp	Salt	gold	Soda ash
Engines	Carriages and Waggon	Engines	Carriages and Waggon	total						
1,414 (60)	14,520 (1,800)	250 (25)	3,970 (350)		20,000 tons	200 Tons	120 1000 tons	875 1000 tons	Sum total for 5 years 200,000 1000%	72 1000 Tons
650 (10)	6,900 (1,800)	—	—		—	—	70 1000 tons	275 1000 tons	one year about 10,000	36 1000 tons
764 (50)	7,620 (—)	250 (25)	3,970 (350)		4,000 tons 16,000	200	50 1000 tons	(145) 455		36 1000 tons
20,813		7,000		27,813	6,000 32,000	560	15,000	3,750 7,500	50,000	4,000
present plan	Expansion plan in accordance with the 5 year plan				present plan 2,000.00	2,800.00	300.00	present plan		
Bracketed figures show new construction capacity										

Asbestos	Lead	Cattle meat process- ing	motor- cars	Arms, includ- ing tanks	Airplanes	Grand total	Remarks:-
5	12.4	50	4,000 vehicles	5 times the present capacity	340		Regarding motor-cars, arms, and airplanes, investigation will be conducted on details elsewhere described.
36 1000 tons	2.2						
36 1000 tons	10.2				340		
5,000	4,800	7,000	20,000	100,000	300,000	1391.711	

MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN

Room 365

B. Methods of Development.

Typewritten on the official paper of the JAPANESE government.

Art. 6 Iron and steel Industry. Besides ~~the~~ ^{for} ~~the~~ ^{the} fostering the ~~the~~ ^{the} development of

In regards to the ~~the~~ ^{the} Iron and steel Industry, ~~the~~ ^{the} development of high-quality iron ores in TUNGPIANTAO and other areas, shall be promoted. Besides, (in view of the supply and demand situation in JAPAN), a production increase aiming at ~~an~~ ^{a yearly} annual production of 2,530,000 metric tons of pig iron and 1,850,000 metric tons of steel ingot (steel material 1,500,000 metric tons), shall be ~~attempted~~ ^{planned}, with ~~the~~ ^{the} existing facilities of the SHŌWA Iron Works and the ~~PEN~~ ^{CH} ~~SI~~ ^{SI} HU Iron Works as the center. /main organizations/

(1) The SHŌWA Steel Works and the ~~PEN~~ ^{CH} ~~SI~~ ^{SI} HU Iron Works shall manufacture pig iron and steel, and ~~the~~ ^{the} iron works to be established in TUNGPIANTAO and other districts shall produce pig iron only (for the time being).

Concerning the utilization of iron ores in the neighbourhood of KAIYÜAN, after investigation ^{and research} ~~study~~, pig iron, ^a substitute for scrap, ^{iron}, shall be produced.

(2) The governments of both JAPAN and MANCHUKOU shall take following measures, necessary for the execution of this plan:

(a) Investigation of iron ore resources in TUNGPIANTAO

and other areas shall be speedily conducted, and, in accordance with the actual situation, proper measures shall be taken such as the change of ~~the~~ ^{the allotted} ~~responsible~~ production volume of the SHOWA Steel Works.

(b) The ~~annual~~ ^{yearly} production of PEN^{CH}SIHU Coal, in the possession of the PEN^{CH}SIHU Iron Works, shall be further increased by 800,000 metric tons, and be controlled so as the coal be properly allotted to iron works ~~for~~ as caking coal necessary for iron-manufacturing coke, ~~noted~~ throughout ~~the~~ whole MANCHURIA.

Moreover, proper measures shall be taken concerning the production of coal necessary for coke, found in ~~the~~ ~~districts~~. DENSIFUKŌ / Japanese pronunciation - checker unable to establish Chinese pronunciation

(c) Besides supplying JAPAN ^{yearly} ~~annually~~ with 630,000 metric tons of pig iron and 400,000 metric tons of steel (half - ^{which is the yearly output required by Japan's iron & steel supply demand} ~~of~~ finished goods), iron and steel production of ~~MANCHUKOU~~ ^{of Manchuria} exceeding ~~domestic~~ ^{the} requirements shall be exported abroad. ~~The~~ ^{with the} government ~~will~~ giving proper assistance thereto.

In ^{the} ^a case curtailment of operations becomes necessary as a result of ~~the~~ ^{a large} expansion of iron and

(steel manufacturing facilities, adequate measures shall be taken concerning curtailment ratio in JAPAN and MANCHUKOU.

No. 1

-1-

Hajime ITOH

~~1936~~ 1937

MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN

p. 7

II Liquid fuel

The liquid fuel industry ~~aims~~ ^{as a yearly production of} shale oil aims at ~~an~~ 800,000 metric tons of shale oil around FUSHUN and SANSING ^{per year from FUSHUN, FOWSHIN} and oil liquefaction ^{at} ~~an~~ 800,000 ~~metric tons~~ ^{as} CHIENTAO and SSUPINGCHEN.

For the present, such processes, ^{as} direct liquefaction, hydrogenation, low-temperature carbonization of coal, shall be ^{separately} ~~separately~~ promoted, gradually proceeding to the synthetic oil-producing process.

(1) As for ~~oil from~~ oil shale, besides realizing the production increase plan at FUSHUN, ~~the~~ facilities shall be ^{enlarged} ~~extended~~ to ^{the capacity of} ~~annual production of~~ 500,000 metric tons ^{yearly}. Moreover, the actual situation of ^{the} resources at SANSING shall be ^{clarified} ~~investigated~~, and ~~the resources~~ they shall be speedily developed, until, after 5 years, ^{yearly} ~~annual~~ production shall reach 300,000 metric tons.

(2) Coal liquefaction at FUSHUN, after the realization of the present plan, shall be further ^{enlarged} ~~extended~~ to ^{an yearly} ~~annual~~ production ^{of} 250,000 metric tons. Besides, ^{planning the achievement of the} 300,000 metric ton plan at FOWSIN and 150,000 metric ton plan at CHIENTAO shall be ~~speedily realized~~, ~~and~~ production increase of ^{CHIENTAO} SSUPING ~~planned~~.

Liquefaction Co. shall be ~~proceeded with~~, until it reaches ^{a yearly output of} ~~annual~~ 100,000 metric tons.

(3) ~~Facilities for~~ alcohol shall be increased to a yearly output of ~~the capacity of annual~~ 500,000 metric tons, ~~with~~ ^{according to the} policy of mixing ~~a view to mix it~~ in adequate ratio with gasoline, ^a as substitute ^{or} fuel.

(4) JAPANESE and MANCHUKOU governments ~~intend to~~ ^{to achieve the above plans} shall establish a liquid fuel policy, ~~attempt and realize~~ and together with planning the thorough and complete operation and ~~its thorough education, in order to materialize~~ achievement of the above, for the time being, shall ~~the above-mentioned plans, and, moreover,~~

take the following measures:-

(a) The ~~part~~ ^{amount} which exceeds MANCHURIAS ~~requirements~~ requirements shall be exported to JAPAN. The ~~MANCHUKOU~~ government shall take adequate measures concerning ^{duties} Customs etc. on such occasions.

|Pg 8| (b) When the MANCHUKOU government purchases ^{surplus production} /such ~~excess~~ ~~value~~ / the price shall be decided, by taking the management of the enterprise into consideration.

No. 1

(MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN)

Haime ITOH

Room 365-

P. 8

III Coal

As ~~regards~~ ^{to} the coal industry, ^{the} production increase plan, already decided upon, of the SOUTH MANCHURIA Railway Co., and MANCHURIA Coal Mining Co. shall be ~~executed~~ ^{executed}.

Besides, production increase plan of 5,500,000 metric tons, ^{centering around} ~~with~~ the MANCHURIA Coal Mining Co. as ~~the center~~, shall be established and executed, and facilities ^{being} ~~shall be~~ extended ^{so that an} ~~aiming at~~ annual production of 25,500,000 metric tons throughout ~~the~~ whole MANCHURIA may be achieved.

No 1

MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN

Hajime ITOH

Room 365

p. 8-9 IV Electricity

As ~~regards~~ ^{to} the electric industry, in order to meet the demand for electricity ~~of~~ general electric light and ~~electric power consumers, and by~~ special industries, five years ^{later} ~~after~~, generating facilities with ~~a~~ ^a capacity totalling 1,405,000 kilowatts are to be completed ~~in~~ ⁱⁿ ~~the~~ ^{the} ~~next~~ ^{next} ~~two~~ ^{two} ~~years.~~ ^{years.} ~~That is to say, to add an additional~~ ^{to} the existing capacity of 459,000 kilowatts produced by ~~a~~ coal-power ~~plants~~ ^{by} ~~coal-power~~, ~~shall be added~~ ^(946,000 kilowatts to) ~~by~~ ^{by} ~~hydraulic power.~~ ^{hydraulic power} As for the ~~power~~ ^{generally} source, hydraulic resources shall be depended on. But, in order to meet the demand for electricity until the completion of ~~the~~ ^{the} hydro-electric ~~generating stations,~~ and, moreover, ~~to~~ ^{to} provide reserve facilities for the future, the establishment of ~~caloric heat~~ ^{coal-power} ~~electricity~~ ^{generating} stations, as a temporary measure, ~~is~~ ^{shall be developed} ~~under contemplation.~~ Therefore, ~~the~~ ^{the} ~~contemplated~~ ^{contemplated} electric power increase will be ~~made up~~ ^{according to the} ~~as follows:-~~ ^{as follows:-}

hydraulic, 590,000 kilowatts
by ~~caloric heat~~ ^{coal-power}, 356,000 kilowatts.

No. 1

MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN

Hajime ITOH

Room 365

V. Rolling Stock

(P. 9) As for ^{the} rolling stock industry, ~~the plan now under materialization,~~
~~into~~ the existing factories of the SOUTH MANCHURIA Railway Co.
as the central figures, ~~and~~ shall complete
and others, ~~aiming at~~ ^{aiming at} a repairing capacity of 1,414 engines
(new construction capacity inclusive), 1,770 passenger
carriages, and 12,750 ^{freight cars} ~~goods waggons~~, which ^{are} necessary
in time of emergency, ~~shall be completely realized.~~ Further-
more, ^{in order to cope} ~~keeping pace~~ with the materialization of the ^(5-year) Industrial
Development ~~5-year~~ Plan, ^{and} in order to achieve the ^{above} ~~plan~~
smoothly, various factories with ^a ~~the~~ capacity of
constructing ~~25~~ 25 engines and 350 ^{freight cars} ~~goods waggons~~,
and with the corresponding repairing capacity, shall
be completed.

No. 1

Hajime ITOH

Room 365

MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN

9.9 VI Aluminium

As for ^{the} aluminium manufacturing industry, ^{the} MANCHURIA Light Metal Company shall be the ^{Central figure}. After the completion of the Company's 4,000 ton ^{yearly} capacity, the facilities of the Company shall be further extended, until ~~the goal of annual~~ ^{yearly output of} 20,000 tons ~~is~~ ^{is} reached.

(9.10) (1) Regarding the ~~disposal of~~ ^{contemplated} 16,000 tons, ~~which is the~~ ^{only} (production increased) FUSHUN Factory may ~~stop~~ ^{only} manufacture ~~of~~ alumina, which may be sent to various places to be made into aluminium, ~~for this~~ ^{for this} may be more advantageous, if the problem of electric supply is taken into account.

(2) In order to promote the execution of the above-mentioned plan, the JAPANESE government shall take, in regards to direct importation of aluminium, appropriate measures concerning customs ^{duties} ~~reduction and exemption~~ etc.
reduction and exemption of

No. 1

Hajime ITOH

Room 365

(MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN)

/ p. 10 /

VII Magnesium

As for the magnesium manufacturing industry, ~~yearly~~ ~~annual~~ production of about 2,000 metric tons in the future is ~~contemplated~~ ^{contemplated} but for the present, semi-industrial experiments ~~it~~ shall be conducted, ~~and~~ appropriate steps ~~shall~~ ^{will} be taken after considering the result of the experimentation.

No. 1

Hajime ITOH

Room 365

MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN

/ p. 12 / VIII Pulp

As for the pulp industry, forest resources in NORTH MANCHURIA shall be investigated, and development shall be realized as speedily as possible, aiming at ~~an~~ ^a yearly production increase of 50,000 metric tons.

Moreover, in view of the supply and demand situation for pulp in JAPAN, pulp manufacturing industry utilizing materials beside forest resources, such as kaoliang stalks, bean stalks, ^{and} reeds, etc., shall be ~~promoted~~ encouraged, and its development promoted.

No. 1

Hajime ITOH
Room 365

MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN

/ P.12 / IX Industrial Salt

As for the salt Industry, the existing MANCHURIA Salt Industry Co. shall realize as speedily as possible its established plan of 145,000 metric ton production increase. Moreover, 455,000 metric ton production increase plan for ~~the~~ whole MANCHURIA shall be materialized.

No. 1

Hajime ITOH

Room 365

MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN

← / P. 12 / X gold mining

As for gold mining, the existing production of about ¥10,000,000 shall be ^{increased} jumped to the sum total of ¥200,000,000 through the 5 years to come. The government ~~intends to~~ ^{shall} take proper steps to encourage gold mining.

No. 1

Hajime ITOH

Room 365

MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN

← / P. 13 / XI Soda ash

As for the soda ash manufacturing industry, the existing MANCHURIA Soda Company shall be extended to ^{a yearly} ~~annual~~ production of 72,000 metric tons, double its present capacity.

No. 1

Hajime ITOH

Room 365

MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN

/p. 13/ XII Asbestos, Lead.

In view of the demand and supply for asbestos and lead in JAPAN, and ^{the} military demand for them, ~~MANCHU-~~ ^a ~~shall~~ ^{shall be executed in Manchuria.} ~~shall undertake their~~ production increase.

MANCHURIA Lead Company, as the center of ^{the} lead industry, shall ^{enlarge} ~~extend~~ its ^{present} ~~existing~~ capacity of 2,200 metric tons (raw ore 20,000 metric tons) to ^{a yearly} ~~annual~~ production of 12,400 metric tons. As for asbestos, private mining shall be encouraged until ~~the goal~~ ^{a yearly output of} ~~5,000~~ 5,000 metric tons is attained.

No. 1

Hajime ITOH
Room 365

/MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN/

← /PP. 13-14/ XIII Motor-cars

Busses and trucks shall be ^{roughly} classified into large-size car for medium distance transportation (5-ton type), i. e. ^(size) the medium car, and ^{the ordinary} ~~common~~ car for short distance transportation (3-ton type). The existing TUNGHO Motor-Car Co. shall be fundamentally re-organized into an independent motor-car manufacturing company. And the Company, keeping touch with the two representative JAPANESE companies engaged in the manufacture of medium and ^{ordinary} ~~common~~ cars, and keeping pace with the development in MANCHURIA of ^{the} machine industry in general, shall gradually develop into a ^{complete} ~~perfect~~ car-manufacturing company.

No. 1

Hajime ITOH

Room 365

MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN

Weapons

← P. 14

XIV

~~Arms~~ (including tanks)

~~the Weapons~~

As for ~~the weapons~~ (including tanks) manufacturing industry, the existing facilities shall be extended, aiming at the maintenance and repletion of equipment in MANCHURIA for the army in time of emergency. The expenditures for the ^{required} facilities ~~needed are~~ ^{will be} about ¥100,000,000. Most of the ~~money~~ ^{funds} required shall be supplied by the JAPANESE government, ~~special consideration shall be paid~~ ^{being given} concerning the ~~volume of orders~~ ^{with} in peace time ~~etc.~~ ^{amount of orders}

No. 1

Hajime ITOH

Room 365

MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN

PP. 14-15/ XV Aero ~~air~~planes

As for the ~~air~~^{aero}plane manufacturing industry, an independent company, with ~~the~~^a production capacity of ~~monthly~~^{monthly} 28 planes and the repair^{ing} capacity of ~~monthly~~^{monthly} 20 planes, shall be established, and gradually developed into a ~~perfect~~^{complete} company, keeping pace with the development of industry in general.

The technique of the company shall be introduced from abroad, if required.

No. 1

MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN

(p. 16) / XVI Processing of Cattle Meat.

Concerning ^{the} cattle meat processing industry ^{factories} shall be established, in keeping with the increase of cows and pigs and aiming at ~~the annual~~ ^{a yearly} production of about 50,000 tons, (taking the ^{time} ~~day~~ of emergency into consideration.)

NO. 1
 /P: 30 (P. 31 blank) / 4 Table of Allotment of ^{Necessary} ~~Required~~ Funds

Classification	Necessary Funds in ¥1,000	Allotment of Funds			Investment		Total
		JAPANESE government or Special Companies	MANCHUKOU government	SOUTH MANCHURIA Railway	Private Capital or loans debentures	bonds	
Mining and Manufacturing	1,391,071	80,000 △94,000	436,894	280,543	244,742	254,892	1,391,071
Agriculture and Stock- raising Breeding	142,927	—	30,000	—	112,927	—	142,927
Travellers Communications	770,677	—	68,250	660,427	12,000	30,000	770,677
Immigration	274,000	11,5000	10,500	7,000	7,000	238,000	274,000
Total	2,578,675	91,500 △94,000	545,644	947,970	376,669	522,892	2,578,675

N. B. In the funds plan of the SOUTH MANCHURIA Railway Co., ¥ 143,792,000, yet to be paid in by the JAPANESE government for shares in its possession, is included.

7-
(No. 1, pp. 32-6)

Fund
/ Allotment
Plan

for the
Five Year
Industrial

Develop-
ment Five
year plan.
unit
(¥ 1,000)

Name of Industry		(mining and manufacturing)					
Iron and Steel							
Organization		SHOWA Steel works			MEIYEN TRANSIUM Colliery and Iron works		
Necessary Funds Required		150,000			30,285		
Fund / Allotment / plan	Japanese Government or special companies	Shares	Deben- tures	Liabilities Borrowings loan	Shares	Deben- tures	Liabilities Borrowings loan
		Stocks			Stocks		
		93,000	55,000	2,000 (5,000)	45,000	30,000	285
Fund Allot- ments	Japanese Government or special companies	—	—	—	—	—	—
	manch- kou gov- ernment	25,000	—	—	25,000	—	—
	South manchuria Railway Co.	43,000	—	—	—	—	—
	Others	25,000	55,000	2,000 (5,000)	20,000 (5,000)	30,000	285
Total		93,000	55,000	2,000 (5,000)	45,000	30,000	285

Iron and Steels	Coal Liquefaction				Shale Oil	Alcohol		
TUNGPIENTAO and others	FUSHUN	FOWSIN	CHIENTAO	SSUPING CHIEN	FUSHUN	SANHSING	New Company	
27,000	119,000	116,000	50,000	54,000	36,900	45,000	1,670 13,800	
Shares Stocks	Shares Stocks	Shares Stocks	Shares Stocks	Shares Stocks	—	Shares Stocks	Shares Stocks	Liabilities Loans Borrowing
27,000	119,000 (8,000)	108,000 (3,500)	46,500	54,000	36,900	45,000	15,000	490
—	Δ 33,000	Δ 32,000	Δ 15,000	Δ 14,000	—	—	—	—
9,000	43,000	30,000	14,000	20,000	—	22,500	7,500	—
9,000	43,000	8,000	—	—	36,900	22,500	—	—
9,000	—	38,000 (8,000)	17,500 (3,500)	20,000	—	—	7,500	470
27,000	119,000	108,000 (8,000)	46,500 (3,500)	54,000	36,900	45,000	15,000	470

Coal			Electric Power						Rolling Stock
Manchuria Coal Mining Co.			National Enterprise (SUNGARI)	" (YALU)	South Manchuria Railway Co. (FUSHUN)	Manchuria Electric Industry Co.			South Manchuria Railway Co.
141,210			36,820	41,211	12,000	155,927			27,813
<i>liabilities</i>									
<i>Shares</i>									
Stocks	Debentures	Borrowings	—	—	—	Stocks	Debentures	Borrowings	—
84,000	70,000	3,710	36,820	41,211	12,000	80,000	70,000	5,927	27,813
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
42,000	—	—	36,820	41,211	—	40,000	—	—	—
42,000	—	—	—	—	12,000	—	—	—	27,813
—	70,000	3,710	—	—	—	40,000	70,000	5,927	—
84,000	70,000	3,710	36,820	41,211	12,000	80,000	70,000	5,927	27,813

Aluminium		Magnesium	Pulp	Salt	gold			Soda Ash		
Light Metal Co.	Experimental factory	New Company	Manchuria Salt Industry Co.	Private Civilian	Gold mining Co.	New Companies	Private Civilian	Manchuria Soda Co.		
38,000	560	15,000	8,750	25,000	33,325	10,000	8,000	4,000		
Shares Stocks	liabilities Borrowings	—	Shares Stocks	Shares Stocks	Shares Borrowings Liabilities etc.	Shares Stocks	Debentures	Shares Stocks	—	Shares Stocks
37,000	1,000	560	15,000	8,750	2,500	18,325	15,000	10,000	8,000	4,000
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14,800	—	—	7,500	2,188	1,000	8,075	—	5,000	—	—
20,720	—	560	—	1,750	—	2,500	—	—	—	1,000
1,480	1,000	—	7,500	4,812	1,500	7,750	15,000	5,000	8,000	3,000
37,000	1,000	560	15,000	8,750	2,500	18,325	15,000	10,000	8,000	4,000

- 5 -

Lead	Asbestos	meat Processing	motor Cars	Arms and Tanks	Planes	Agriculture and Stock-Breeding			
Lead Ore Co.	Civilian private	New company	new company	government enterprise	New company	Total	Agriculture	Stock-Breeding	Total
4,800	500	7,000	20,000	100,000	30,000	1,391,071	135,427	7,500	142,927
Shares Stocks	-	Shares Stocks	Shares Stocks	-	Shares Stocks		}		-
4,800	500	7,000	20,000	100,000	30,000	1,391,071	142,927		142,927
-	-	-	-	80,000	-	90,000 Δ 94,000	-	-	-
-	-	2,300	5,000	20,000	15,000	436,894	30,000		30,000
2,400	-	2,400	5,000	-	-	2,80,543	-	-	-
2,400	500	2,300	10,000	-	15,000	Shares stocks 244,742 debentures and liabilities 254,892	112,927		112,927
4,800	500	7,000	20,000	100,000	30,000	1,391,271	14,927		142,927

-6-

COMMUNICATION						Immigrants		Grand Total		
Railroads	Ports	National Roads	Communications	Total	Manchuria Development Co.	Total				
South Manchuria Co.	" (purchase of rolling stock.)	"	Government enterprise	Telegraph and Telephone Co.						
561,877	60,000	36,800	62,000	50,000	770,677	274,000	274,000	2,578,675		
-	-	-	-	Shares Stocks	Debentures	Shares Stocks	Debentures etc.			
561,877	60,000	36,800	62,000	20,000	30,000	770,677	35,000	239,000	274,000	2,578,675
-	-	-	-	-	-	-	10,500	1,000	11,500	91,500
-	-	-	62,000	6,250	-	68,250	10,500	-	10,500	545,644
561,877	60,000	36,800	-	1,750	-	660,427	7,000	-	7,000	947,970
-	-	-	-	12,000	30,000	42,000	7,000	238,000	245,000	Shares Stocks 37,667 Debentures Liabilities 58,289
561,877	60,000	36,800	62,000	20,000	30,000	770,677	35,000	239,000	274,000	2,578,675

-7-
(No 1, P R 36-40)

Necessary

Name		mining and manufacturing									
Kinds of Industry		Iron and Steel									
Organization		SHOWA Steel Works					MEIYEN PENHSITTO Colliery and Iron works			TUNGPIENTAO and others	
Funds Required		150,000					30,285			27,000	
Contents of Capital		Shares		Liabilities		Shares		Liabilities		Shares	
		Stocks	Debentures	Borrowings	Stocks	Debentures	Borrowings	Stocks			
Present	Authorized Capital		100,000				10,000			-	
	Capital paid-up		82,000				10,000			-	
	Debentures		28,000				-			-	
	Total		110,000				10,000			-	
	Constitution										
After Five Years	Authorized Capital		200,000				60,000			30,000	
	Capital paid-up		175,000				60,000			27,000	
	Debentures		83,000				30,000			-	
	Others		2,000				285			-	
	Total		260,000				90,285			27,000	

Coal Liquefaction				Shale Oil	Alcohol	Coal			
FUSHUN	FOWSIN	CHIEN TAO	SSUPING ^{CHIEN}	FUSHUN	SAN SING	New company		Manchuria Coal mining Co.	
119,000	116,000	50,000	54,000	36,900	45,000	{ 1,670 13,800		141,210	
Stocks Shares	Stocks Shares	Stocks Shares	Stocks Shares	—	Stocks Shares	Stocks Shares	Borrowings liabilities	Stocks Shares	Debentures
—	—	—	5,000	—	—	—	—	16,000	
—	—	—	2,500	to be managed	—	—	—	16,000	
—	—	—	—	by South Manchuria Railway Co./on its own account	—	—	—	10,000	
—	—	—	2,500	—	—	—	—	26,000	
120,000	120,000	50,000	60,000	—	45,000	15,000	—	100,000	
119,000	116,000	50,000	56,500	—	45,000	15,000	—	100,000	
—	—	—	—	—	—	—	—	80,000	
—	—	—	—	—	—	470	—	3,710	
119,000	116,000	50,000	56,500	—	45,000	15,470	—	183,710	

Electric Industry				Rolling Stock	Aluminium	Magnesium	Pulp	Salt	
National Enterprise (SUNGARI)	(YALU)	South Manchuria Railway Co. (FUSHUN)	Manchuria Electric Industry Co.	South Manchuria Railway Co.	Light Metal Company	Experimental factory	New Company	Manchuria Salt Industry Co.	Private Civilian
36,820	41,211	12,000	155,027	27,813	38,000	500	15,000	8,750	25,000
—	—	—	Stocks	Debentures	—	Stocks	—	stocks	stocks
MANCHUKUO'S				90,000	25,000	—	5,000		
national enterprise of MANCHUKUO			To be operated by the South Manchuria Railway Co. on its own account	90,000	6,250	Experimental factory	—	1,250	Private enterprise
				25,000	—		—	—	
				115,000	6,250		—	1,250	
				200,000	50,000		15,000	10,000	
				170,000	143,250		15,000	10,000	
				95,000	—		—	—	
				5,927	1,000		—	—	
				270,927	44,250		15,000	10,000	

liabilities etc.

Gold mining			Soda Ash	Lead	Asbestos	meat processing	Motor Cars	Arms and Tanks	Planes	
Gold mining Co.	New Companies	Civilian Private	manchuria Soda Co.	Lead Ore Co.	Private Civilian	New Company	New Company	government enterprise	new company	Total
33,325	10,000	8,000	4,000	4,800	500	7,000	20,000	100,000	30,000	1,391,071
Stocks	Stocks	—	Stocks	stocks	—	stocks	Stocks	—	Stocks	
12,000	—		8,000	4,000		—	—		—	275,000
7,175	—		4,000	4,000		—	—	joint enterprise	—	223,175
—	—	Private Company	—	—	private enterprise	—	—	by Japanese and	—	63,000
7,175	—		4,000	4,000		—	—	manchoukou	—	286,175
30,000	10,000		8,000	10,000		10,000	20,000	government	30,000	1,193,000
2,500	10,000		8,000	8,800		7,000	20,000	ments	30,000	1,111,050
15,000	—		—	—		—	—		—	303,000
—	—		—	—		—	—		—	13,394
40,500	10,000		8,000	8,800		7,000	20,000		30,000	1,427,472

Agriculture and Stock-Breeding		Communications						Immigration
Agriculture	Stock-Breeding	Total	Railroads	Ports	Natural Roads	Communications	Immigration	
			South Manchuria Railway Co.	(Purchase of rolling stock)	"	Government enterprise	Telegram and Telephone Co.	Manchuria Development Co.
135,427	7,500	142,927	561,877	60,000	36,800	62,000	50,000	274,000
							770,677	
							Stocks	Debentures
								Stocks, Debentures etc.
							50,000	15,000
							36,250	15,000
							36,250	15,000
							60,000	50,000
							56,250	50,000
							30,000	238,000
								1,000
							86,250	289,000

Manchukou government's enterprise and ^{general}private loans

operated to be ~~run~~ by the South Manchuria Railway Co./on its own account/

Manchu-Kou government's enterprise

-12-

Total	Grand Total
274,000	2,578,675
	240,000
	274,425
	63,000
	337,425
	1,303,000
	(963,000)
	1917
	757,000
	(942,875)
	571,000
	(508,000)
	14,392
	(14,392)
	1,802,692
	(1,465,267)

(No 1, pp. 41-5)

Name of Industry		(mining and manufacturing)					
		Iron and Steel		TUNGPIENTAO and others			
Organization		SHOWA Steel Works		MEIYEN PENSHING Colliery and Iron Works			
Necessary Funds Required		150,000		30,285			
		liabilities		liabilities			
		Stocks	Debentures	Stocks	Debentures		
Rate of Holding Shares 50	present	Manchurian Government	—		50	—	
		South Manchuria Railway Co.	100		—	—	
		Others	—		50	—	
	After five years	Manchurian Government		14		50	33
		South Manchuria Railway Co.		72		—	33
		Others		14		50	33
Remarks		Expansion to be achieved goal to be expanded: (pig iron 1,700 Steel 1,500 Steel materials and others)		Expansion to be achieved goal to be expanded: (pig iron 530 Steel ingot 500 Coal 1,500)		to be newly established: (Pig iron 300)	

Coal Liquefaction				Shale Oil		Alcohol	Coal
FUSHUN	FOWSIN	CHIENTAO	SSUPING ^{CHIEN}	FUSHUN	SANHSING	New company	Manchuria Coal mining Co.
119,000	116,000	50,000	54,000	36,900	45,000	1,670 13,800	141,210
Stocks	Stocks	Stocks	Stocks	—	Stocks	Stocks	Stocks Debentures ^{liabilities}
—	—	—	—	—	—	—	50
—	—	—	—	—	—	—	50
—	—	—	100	—	—	—	—
36	26	28	37	—	50	50	50
36	7	—	—	—	50	—	50
Δ28	Δ27 40	Δ30 42	Δ26 37	—	—	50	—
to be re-organized and expanded: (gasoline) 150 Heavy oil 100	to be new established: (gasoline) 240 others 75	" (gasoline) 150 others 15	to be re-organized and expanded: (gasoline) 90 others 12	to be expanded: (gasoline) 74 Heavy oil 240	to be new established: (gasoline) 98 Heavy oil 90	TATUNG Alcohol Co. to be purchased. (1,670,000 yen) (560,000 metric tons)	Investment in MANHSING MEIYEN ¥5,000,000 in FOWSIN ¥8,000,000 in CHIENTAO ¥3,500,000

Electric Industry				Rolling Stock	Aluminum	Magnesium	Pulp
National enterprise (SUNGARI)	" (YALU)	South Manchuria Railway Co. (FUSHUN)	Manchuria Electric Industry Co.	South man- churia Railway Co.	Light metal Co.	Experimen- tal factory	New company
36,820	41,211	12,000	155,927	27,813	38,000	500	15,000
-	-	-	Stocks	Debentures	Stocks	-	Stocks
				20	40		-
				50	56		-
				30	4		-
				35	40		50
				25	56		-
				40	4		50
							to be newly established.

liabilities

Salt		gold mining			Soda Ash	Lead	Asbestos	meat processing	motor Cars	Arms and Tanks
Manchuria Salt Industry Co.	Civilian Private	gold mining Co.	New Companies	private	Manchuria Soda Co.	Lead Ore Co.	Civilian private	New Company	New Company	Government Enterprise
8,750	2,500	33,325	10,000	8,000	4,000	4,800	500	7,000	20,000	100,000
Stocks	liabilities etc.	Stocks	Stocks	—	Stocks	Stocks	—	Stocks	Stocks	—
25		41.5	—		—	—		—	—	
20		41.7	—		25	50		—	—	
55		16.8	—		75	50		—	—	
28		47	50		—	—		33	25	
20		16.5	—		25	50		34	25	
55		36.5	50		75	50		33	50	
										Newly established DOWA Co. to be purchased, and investment of Japanese manufacturers to be invited.

Planes	Agriculture and Stock-Breeding		Communications				National Roads	Communi- cations	Total	
	Agriculture	Stock- Breeding	Railroads		Ports	Government Enterprise				Telgram and Telegraph Co.
New Company Total			Total	South manchuria Railway Co.	" (purchase of rolling stock)	"	Government Enterprise	Telgram and Telegraph Co.	Total	
30,000	1,391,071	135,427	7,500	147,927	561,877	60,000	36,800	62,000	50,000	770,677
stocks				—	—	—	—	Stocks		
—										
—										
—										
50										
—										
50										
to be newly es- tablished, invest- ment of Japanese manufacturers, to be invited, exist- ing repair fac- tories to be pur- chased.										

No. 1
pp. 16-19

MANCHUKOU FIVE YEAR PLAN

25

2 Agriculture and Stock-Raising
Objective

a. ~~of~~ Development and Funds ~~Required~~ ^{Necessary}

Classification

Objective

unit

Present

unit

unit

unit

unit

Name		Agricultural Products									
Kinds		Crops for military use									
Industry		Rice	Wheat	Barley	Rye	Sucerne	Hemp	Flax	Castor Seeds beans	Cotton	yellow Leaf Tobacco
of Development		518	2,024	262	89	152	40	23	40	45	9.9
Existing Capacity		315	848	192	36	2	0.7	3	30	15	2.4
production Increase		203	1,176	70	53	150	39.3	20	10	30	7.5
Necessary expenditures Required (in 5 years)		445	4,676	600	916	1,356	462	330	166	3,943	1,061
Necessary Funds Required		28,200	25,265		430	2,833				16,512	5,759

Agricultural Products						Live-Stock				
Sugar Beet	Soya Beans	Kaoliang	millet	maize	Fundamental facilities for agricultural development	Total	Horses	Sheep	Cows	Pigs
300	4,720	4,606	3,570	2,200			(in 1,000 heads) 2,300	4,200	2,744	5,259
64	4,100	4,221	3,157	2,120			1,900	3,010	1,979	5,000
236	620	379	413	80			400	1,190	765	259
160	491	294			33,024	47,924	5,000	12,720	2,951	1,183
	36,424				20,000	135,427		7,500		

30

Live-Stock		Grand	Remarks
meat	Fundamen- -tal facil- ities for live-stock development	Total	Total
(in 1,000 tons)			
192			In this list expenditures for importation of horses is not estimated.
141			
51			
	21,900	43,754	91,678
		7,500	142,927